平成26年度事業報告書

実施事業等会計

【継続事業1】 鳥取県口腔総合保健センター運営事業

(1) 障がい者歯科診療事業

会員協力医2名体制（輪番）で、毎週木曜日の午後に診療を行った。

また、鳥取県から委託を受け、日本障害者歯科学会の指導医等を招聘して、臨床実習を伴う講習会を開催した。

区分	4月	5月	6月	7月	8月	9月
診療日数	3	3	4	5	3	4
受診者数	45	58	62	73	44	42

※ 受診者数はのべ人数

区分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	月平均
診療日数	4	3	4	4	3	4	44	3.7
受診者数	43	50	57	46	40	57	617	51.4

《 第1回講習会 》

日時	平成26年12月4日（木）14:00～19:00
会場	鳥取市吉方温泉3-751-5 鳥取県歯科医師会館 （臨床研修：センター、講演：講堂／中・西部テレビ中継）
臨床研修	実際の患者対応等について指導を受けた（30分間のカンファレンス2回）
講演	地域のセンターで診る障がい者歯科の治療と対応
講師	大阪大学附属病院 障害者歯科治療部長・教授 森崎市治郎氏
参加者数	臨床研修：会員6名 歯科衛生士5名 合計11名 講演：会員34名 歯科衛生士18名 合計52名

《 第2回講習会 》

日時	平成27年3月12日（木）14:00～17:50
会場	鳥取市吉方温泉3-751-5 鳥取県歯科医師会館（センター・会議室）
臨床研修	笑気吸入鎮静法を活用した治療方法について2例 （1症例ごとにカンファレンス、研修終了後に反省会）
講師	鳥取県口腔総合保健センター運営委員長 谷口晶英氏
参加者数	会員5名 歯科衛生士5名 合計10名

(2) 口腔疾患予防措置及び歯科相談事業

会員の輪番制で、毎週火曜日の午後に、フッ化物塗布、初期う蝕（むし歯）の処置等の歯科疾患予防措置・保健指導及び各種相談の受付・助言を行った。

区 分	4月	5月	6月	7月	8月	9月
診療日数	4	3	4	5	3	4
受診者数	16	5	4	9	5	9

※ 受診者数はのべ人数

区 分	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合 計	月平均
診療日数	3	3	3	3	4	5	44	3.7
受診者数	9	3	4	6	3	14	87	7.3

(3) 歯科健康診断事業

共済組合などから委託を受け、本会が健康診断実施契約を締結、会員に協力を依頼し、診断票による診査と結果に基づく保健指導を行った。

区 分	受託件数	受診者数
共済組合	1	81
事業所健保組合	5	55
鳥取医療センター	1	153

【継続事業2】 歯科医学・医術の振興、歯科保健の推進及び普及啓発・コンクール並びに調査研究、適切な歯科医療管理の指導、歯科医療情報の提供を行い、公衆衛生の普及向上に資する事業

(1) 歯科医学・医術振興事業

① 鳥取県歯科医学会・鳥取県臨床歯科医学会

著名な臨床医を講師に迎え、時代に即した歯科医学をテーマに講義を受ける学会を開催した。なお、今年度は会員による症例報告・研究発表、意見交換を行う鳥取県臨床歯科医学会（演題：6題）を併せて開催した。

日 時	平成27年2月8日（日）9：30～15：00
会 場	鳥取市吉方温泉3-751-5 鳥取県歯科医師会館
演 題	歯周組織の長期安定を求めて～歯周治療とインプラント治療のかかわり～
講 師	広島市中区開業 横山隆道氏
参加者数	会員27名 その他10名 合計37名

② 災害対策事業

県内外で発生する災害に備え、身元確認に必要な備品（現場検視靴）を4セット購入し、本会及び東・中・西部歯科医師会に配置した。また、昨年度に交付決定された鳥取県地域医療再生基金事業補助金の災害用歯科診療車が平成26年8月に納車され、本会の専用駐車場に配備した。

(2) 歯科保健活動助成事業

県内の歯科保健推進のため、鳥取県歯科衛生士会に活動助成金として20万円を交付した。

(3) 歯科保健推進事業

① 県民歯科保健公開講座（鳥取県補助事業／県民カレッジ連携講座）

県民を対象として、正しい歯科保健知識を普及するため、歯と口の健康に関する基本的な知識を分かりやすく説明する講座を開催した。

日 時	平成26年11月13日（木）10:00～12:00
会 場	米子市末広町293 米子市文化ホール イベントホール
テ ー マ	最新の歯みがき事情～ライフステージ別に応じたブラッシング方法～
講 師	鳥取県歯科衛生士会 会長 高場由紀美氏
実技指導	西部歯科衛生士会 歯科衛生士3名
参加者数	一般24名 歯科関係11名 学校関係3名 その他2名 合計40名

② 在宅医療推進研修会

県内の介護施設、歯科診療所の従事者を対象として、要介護者・施設入所者の口腔ケアに関する知識習得、訪問診療における医療連携のあり方など、地域医療の充実を目指した研修会を鳥取県歯科衛生士会と共同で開催した。

日 時	平成26年12月14日（日）10:00～15:00
会 場	鳥取市吉方温泉3-751-5 鳥取県歯科医師会館（中・西部テレビ中継）
演 題	午前 嚥下を理解する上で知っておきたい解剖学 午後 顎関節の局所解剖学～顎関節症を理解するために～
講 師	徳島大学大学院 ヘルパ 伊村イニス研究部 口腔顎顔面形態学分野 教授 北村清一郎氏
参加者数	会員55名 歯科衛生士62名 多職種25名 合計142名

③ 学校歯科保健推進事業

学校歯科保健活動の重要性について研究し、理解を深め、子どもたちの望ましい生活習慣の形成と様々な健康課題の解決に寄与することを目的に第2回鳥取県学校歯科保健研究大会を開催した。

日 時	平成26年7月24日（木）12:50～16:20
会 場	倉吉市駄経寺町212-5 倉吉未来中心 小ホール
基調講演	演題 学校歯科保健を通じた生活習慣形成とヘルスプロモーション 講師 東京女子体育大学 教授 戸田芳雄氏
発表1	健康意識を高め、進んで健康づくりに取り組む児童の育成 ～歯・口の健康づくりから発展させた取組を通じて～ 福岡県春日市立須玖小学校 養護教諭 田中さえ子氏
発表2	自律的な健康づくりのできる生徒の育成 ～学校全体で進める歯科保健活動を目指して～ 兵庫県豊岡市立城崎中学校 養護教諭 磯田いと子氏
参加者数	歯科医師22名 歯科関係14名 歯科衛生専門学校生56名 小学校関係21名 中学校関係17名 高等学校関係4名 養護学校関係2名 行政関係4名 } 合計140名

④ 鳥取県からの受託事業

〔むし歯予防フッ化物洗口事業〕

生えたての永久歯をむし歯から守るため、県内の保育園等23園（東部4園、中部19園）及び中学校1校（東部）を対象として、フッ化物洗口法（うがい）を実施できる体制を整備した。併せて、未実施園に対する出前説明会を17回開催した。

〔健口食育プロジェクト事業 相談先体制整備〕

鳥取県が実施する標記プロジェクト事業のうち、相談先の体制整備として、子どもの口腔機能向上協力医認定講習会の開催及び協力医一覧を周知した。また、保育所など5施設で、園歯科医師等による健康教育を実施するとともに、子どもの口腔機能向上に関するパンフレットを作成し、関係機関へ配布した。

日 時	平成27年1月18日（日）10:00～15:00
会 場	鳥取市吉方温泉3-751-5 鳥取県歯科医師会館（中・西部テレビ中継）
演 題	子どもの口腔機能向上は食べ方を視点とした食育支援から
講 師	大阪歯科大学 主任教授 有田憲司氏
参加者数	歯科医師54名 歯科衛生士33名 保育園関係7名 合計94名

〔歯科・医科連携推進事業〕

歯周病と糖尿病の慢性疾患予防及び重症化予防のため、歯科と医科の関係者に対して、歯周病・糖尿病に関連した研修会を開催した。また、普及啓発リーフレット・チラシを作成し、関係機関へ配布した。

日 時	平成27年2月1日（日）10:00～12:30
会 場	鳥取市吉方温泉3-751-5 鳥取県歯科医師会館（中・西部テレビ中継）
演 題	医科歯科連携をふまえた歯科治療～歯周病と糖尿病などの基礎疾患との関連～
講 師	慶應義塾大学医学部 歯科・口腔外科学教室 教授 中川種昭氏
参加者数	会員58名 歯科関係者33名 その他（保健師等）4名 合計95名

〔高齢者施設における口腔機能向上推進事業〕

歯科を受診する機会の少ない高齢者施設の入所者に対して口腔健康診断（東部4施設、中部2施設、西部4施設）及び終了後フォローを実施した。併せて、施設職員を対象とした歯科保健研修会を東・中・西部地区の3か所で開催した。

区 分	東 部	中 部	西 部
日 時	平成27年2月3日(火) 19:00～20:30	平成27年3月26日(木) 18:00～20:00	平成27年3月26日(木) 13:00～15:00
会 場	鳥取県東部歯科医師会館	倉吉未来中心	鳥取県西部歯科医師会館
演 題	最後まで食べたいに 応えるために	口腔ケアの勘どころ～ 口腔ケア性誤嚥性肺炎～	口腔機能と口腔ケア
講 師	伊奈垣 学 先生（会員）	足立 融 先生（会員）	八尾正己先生（会員）
参加者数	10	33	36

⑤ 地域医療介護総合確保基金事業（鳥取県補助事業）

地域包括支援センター等の他機関と連携しながら、在宅歯科医療希望者への歯科診療所の照会、在宅歯科医療等に関する相談、在宅歯科医療を実施しようとする医療機関に機器の貸出を行うための地域歯科医療連携室を本会及び地区歯科医師会に設置した。

（４）歯科保健普及啓発事業

① 歯と口の健康週間相談事業（鳥取県からの受託事業）

歯と口の健康週間（６月４日から１０日までの７日間）の日曜日に県民を対象として、歯の衛生に関する正しい知識の普及啓発と歯科疾患の早期発見を目的に、無料で歯についての各種相談（歯みがき、歯並び矯正、粘膜疾患等）、歯科健康診査、フッ化物応用を東・中・西部の３か所で、地区歯科医師会と共同で開催した。

区 分	東 部	中 部	西 部
日 時	平成 26 年 6 月 8 日(日) 9:00 ~ 11:30	平成 26 年 6 月 8 日(日) 9:00 ~ 11:30	平成 26 年 6 月 8 日(日) 10:00 ~ 14:00
会 場	鳥取県歯科医師会館	鳥取県中部歯科医師会館	鳥取県西部歯科医師会館
来場者数	3 2 9	2 4 5	4 9 0
歯科医師	3 8	2 4	2 4
歯科衛生士	2 7	1 7	3 3
歯科技工士	9	—	—

② 鳥取県歯と口腔の健康づくり推進条例制定記念フォーラム協力事業

平成 26 年 1 月 29 日（土）に鳥取市のとりぎん文化会館で開催された鳥取県主催のフォーラムにおいて、よい歯のコンクール各種表彰及び歯科体験・展示コーナー（歯科検診・相談、歯みがき指導、フッ化物洗口体験、石こうの手型作成、災害用歯科診療車展示など）を企画運営した。

（５）歯科保健コンクール事業

① よい歯のコンクール事業

生涯を通して歯科保健に対する関心を高め、県民の健康増進を図るため、親子・高齢者・小学校 6 年生を対象として、鳥取県と協力（親子・高齢者）しながら公正な審査を実施し、被表彰者を決定・表彰、公表した。

《 親子のよい歯のコンクール 》

区 分	一次(地区)審査		二次(県)審査		最 優 秀		優 秀	
	父 子	母 子	父 子	母 子	父 子	母 子	父 子	母 子
東部地区	1	4	—	1	—	1	—	—
中部地区	0	8	—	1	—	—	—	1
西部地区	2	2	1	1	—	—	1	1
合 計	3	14	1	3	—	1	1	2

最優秀 …… 鳥取県知事表彰

優 秀 …… 鳥取県歯科医師会長表彰

《 高齢者のよい歯のコンクール 》

区 分	予備審査		地区審査		最 優 秀		優 秀	
	65～74 歳	75 歳以上						
東部地区	1	5	1	4	1	—	—	1
中部地区	1	3	1	2	—	—	1	1
西部地区	8	13	8	13	—	1	1	—
合 計	10	21	10	19	1	1	2	2

最優秀 … 鳥取県知事表彰

優 秀 … 鳥取県歯科医師会長表彰

《 小学校6年生のよい歯のコンクール 》

区 分	地区審査		最 優 秀		優 秀	
	男子	女子	男子	女子	男子	女子
東部地区	21	20	1	1	—	—
中部地区	14	15	—	—	1	1
西部地区	18	18	—	—	1	1
合 計	53	53	1	1	2	2

最優秀、優秀 … 鳥取県歯科医師会長表彰

② 歯・口の健康に関する図画・ポスターコンクール、歯・口の健康啓発標語コンクール事業

学童期からの歯科保健意識の定着と、より一層の公衆衛生の機運醸成を図るため、県内の学校から公募し、公正な審査を実施、被表彰作品を決定・表彰した。その後、作品は、東・中・西部地区ごとに公共施設等に展示した。

なお、最優秀作品は、日本学校歯科医会・日本歯科医師会の主催する全国コンクールに応募した。

《 図画・ポスター募集状況 》

区 分	小学校低学年		小学校高学年		中 学 校		高等学校	
	参加校	作品数	参加校	作品数	参加校	作品数	参加校	作品数
東部地区	16	109	3	8	6	51	0	0
中部地区	18	124	4	18	2	6	0	0
西部地区	7	61	6	46	6	32	1	10
合 計	41	294	13	72	14	89	1	10

区 分	特別支援学校	
	参加校	作品数
東部地区	1	1
中部地区	0	0
西部地区	3	5
合 計	4	6

《 図画・ポスター審査結果 》

区 分	小学校低学年			小学校高学年			中 学 校		
	最優秀	優秀	佳作	最優秀	優秀	佳作	最優秀	優秀	佳作
東部地区	1	6	7	1	1	0	1	3	3
中部地区	1	9	34	1	4	4	1	2	1
西部地区	1	2	10	1	2	7	1	1	2
合 計	3	17	51	3	7	11	3	6	6

区 分	高等学校			特別支援学校		
	最優秀	優秀	佳作	最優秀	優秀	佳作
東部地区	0	0	0	0	0	1
中部地区	0	0	0	0	0	0
西部地区	1	1	2	1	0	2
合 計	1	1	2	1	0	3

《 標語 》

区 分	参加校	作品数	最優秀	優秀	佳作
東部地区	36	748	2	3	14
中部地区	14	166	2	4	7
西部地区	15	134	3	10	0
合 計	65	1048	7	17	21

(6) 歯科医療管理事業

① 医療管理講演会

会員及び医院スタッフ等を受講対象として、医療安全対策、危機管理対策、法的知識、接遇マナーなど受診しやすい診療所を目指すため、診療所運営全般に関する講演会を開催した。

日 時	平成27年3月15日(日) 10:00~12:30
会 場	鳥取市吉方温泉 3-751-5 鳥取県歯科医師会館(中・西部テレビ中継)
演 題	医療安全の構成～医療安全の確保のために～
講 師	日本歯科大学新潟病院 歯科麻酔・全身管理科 教授 藤井一維氏
参加者数	会員58名 勤務医・スタッフ等35名 合計93名

② 保険診療指導

診療所を受診される方々に適正な保険診療による安心・安全な歯科医療を提供するため、制度改正や届出様式、取扱要領等の最新情報を会員へ周知した。

③ 歯科医療会員調査事業

かかりつけ歯科医機能を充実させ、よりよい診療所を目指すため、会員の診療形態・意識・保険制度改正時の対応状況などを調査した。

(7) 歯科医療情報提供事業

県内の会員歯科医院マップ、歯と口の健康、休日歯科診療案内、イベント予定など、総合的な歯科医療情報を提供するホームページの運営を行った。併せて、本会の活動を内外に周知する広報誌「鳥歯会報」を年6回発行し、会員及び関係機関に配布した。

【継続事業3】 歯科衛生士養成所運営事業（鳥取県からの受託事業）

鳥取県から、歯科衛生士としての必要な知識及び技能を習得させる3年制専門学校（鳥取県立歯科衛生専門学校／1年生29名、2年生32名、3年生33名）の運営委託を受け、本会の会館2階に併設されている県の校舎で、施設設備の保全及び生徒の授業に関する事務等を行った。

【継続事業4】 歯科技工士養成所運営助成事業

県内における歯科技工分野の人材育成を支援するため、県内に唯一設置されている鳥取歯科技工専門学校に対して、運営費の助成（500万円）を行った。

その他会計

【その他の主要な事業以外の事業】

(1) 社員の福利厚生事業

① 会員フェスティバル

会員相互の親睦交流、健康増進、心身リフレッシュのため、健康に関する講演会やスポーツ、懇親会を全国歯科医師国民健康保険組合鳥取県支部、鳥取県歯科医師連盟と共同で開催した。

《 懇親会 》

日時	平成26年8月30日（土）18:00～20:00
会場	米子市久米町53-2 米子全日空ホテル
アクション	大道芸、野球大会表彰、歯科国保組合健康表彰、福引
参加者数	会員91名 来賓1名 その他4名 事務局4名 合計100名

《 同好会行事 ゴルフ大会 》

日時	平成26年8月31日（日）
会場	西伯郡南部町萩名753 グリーンパーク大山ゴルフ倶楽部
参加者数	21名

《 各地区対抗親睦野球大会 》

日 時	平成26年8月30日(土) 11:30~16:30
会 場	米子市車尾 663-1 どらドラパーク米子市民球場
第1試合	◎西部チーム / 中部チーム 7 : 5
第2試合	西部チーム / ◎東部チーム 3 : 4
第3試合	中部チーム / ◎東部チーム 0 : 10

② 同好会助成事業

会員の同好会活動の活性化を図るため、野球同好会とゴルフ同好会にそれぞれ8万円の経費の助成を行った。

(2) 中国・四国地区歯科医師会連合会関連事業

中国地域で年1回開催される野球大会に参加し、会員の健康増進や他県との交流を図った。

日 時	平成26年10月5日(日) 8:30~
会 場	広島県三次市東酒屋町敦盛 493 三次きんさいスタジアム
参加者数	15名

法 人 会 計

【法人の管理業務】

総会・理事会の開催、資産・負債の管理、事務局の運営など、法人の事業の管理を行った。